



AISHO

## 内容

### contents

- 2~3 平成19年度 社協は、このような取り組みをします！
- 4 みんなで集う！学ぶ！川原「かくしゃく教室」
- 5 調理ボランティア衛生研修を開催しました
- 6 生活費に困っていませんか？（生活福祉資金制度お知らせ）
- 7 理事会です
- 8 おしらせ

発行者 社会福祉法人

愛荘町社会福祉協議会

TEL 0749(42)7170 FAX 0749(42)7178  
TEL 0749(37)8063 FAX 0749(37)4343 有線2043

愛知川事務所 滋賀県愛知郡愛荘町731番地

秦荘事務所 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子1216番地1

おしらせ

## 子育てサロンにおいてよ♪

このサロンは、子ども達の健やかな成長を願い、安全な遊び場を確保するとともに、保護者間の交流の機会と地域社会の連携を強める場を提供していきたいと考えています。

お子さんやご自分に合ったサロンへ遊びに来てください。



### ★わんぱくサロン★

梅雨も近づき、だんだん暑くなってきました。外で遊ぶのは天気が心配…でも家にいても気分が変わらないなあ…という親子さん、今年のわんぱくサロンは、7月19日に愛の郷で水遊びを、8月2日は愛知川幼稚園のプールやお遊戯室で開催します！

#### 【開催日時・場所】

月	日	時間	場所
7月	5日(木)	10時~12時	福祉センター 愛の郷
	19日(木)		愛知川幼稚園
8月	2日(木)	10時~12時	福祉センター 愛の郷
	16日(木)		
9月	6日(木)	10時~12時	
	20日(木)		

【参加費】 1世帯につき100円

【持ち物】 7月19日と8月2日は水遊びをするため、希望する方は、タオルと着替え

### ★金魚クラブ★

【参加対象者】 平成17年4月2日以降に生まれたお子さんとその保護者

#### 【開催日時・場所】

月	日	時間	場所
7月	12日(木)		
8月	9日(木)	10時~12時	福祉センター 愛の郷
9月	13日(木)		

【参加費】 200円（飲み物代等）

### ★くじらクラブ★

【参加対象者】 平成14年4月2日～平成17年4月2日までに生まれたお子さんとその保護者

#### 【開催日時・場所】

月	日	時間	場所
7月	26日(木)		
8月	23日(木)	10時~12時	福祉センター 愛の郷
9月	27日(木)		

【参加費】 200円（飲み物代等）

※上記お問い合わせは、愛知川事務所までどうぞ

## ◆情報募集します◆

「こんな子育てサークルをしているよ」や「みんなで集まっています」など子育てをする方を対象に情報を発信したい方。ぜひ、本会の広報をご活用ください。

お問い合わせは、愛知川事務所までどうぞ。

※商行為目的はお断りします。

社協あいしょは再生紙を使用しています

## ひとりで悩むより 一緒に考えませんか？



社協は、地域で生活していく上の窓口として、相談事業をおこなっています。

### 福祉相談

この相談所は、職員が町民みなさんの福祉に関する相談の窓口として、社協の各事務所で開設しています。匿名での相談もかまいません。

### 心配ごと相談所

この相談所は、民生委員などの相談員さんが町民みなさんの生活に関するあらゆる相談の窓口として開設しています。匿名での相談もかまいません。社協の各事務所にて設置しています。

月	日	時間	場所
7月	4日(水)	13:30~15:30	愛の郷
	11日(水)		いきいきセンター
	18日(水)		愛の郷
	25日(水)		いきいきセンター
8月	1日(水)	13:30~15:30	愛の郷
	8日(水)		いきいきセンター
	22日(水)		いきいきセンター
	5日(水)		愛の郷
9月	12日(水)	13:30~15:30	いきいきセンター
	19日(水)		愛の郷
	26日(水)		いきいきセンター

※愛の郷では、相談員への直通電話もあります。

電話番号 42-5843

※4月から愛の郷で設置されています「行政相談」「人権相談」も「心配ごと相談」を併せていただきます。

愛の郷開催分 行政相談所 毎月第2水曜日  
人権相談所 每月第4水曜日

### 編集後記

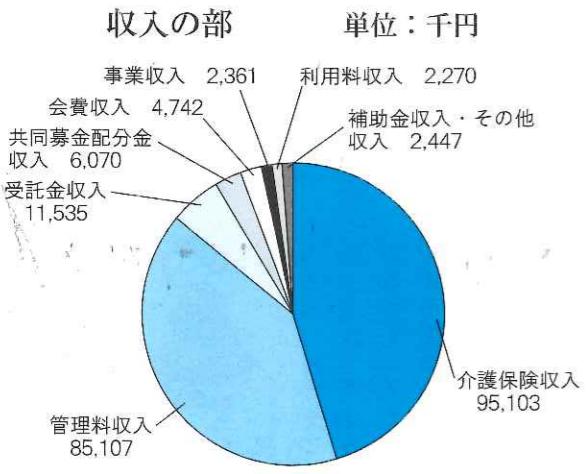
ちなみに今年で十一年目になりました。今年でもう〇年目になります。なあ」ということを思いました。毎年度始めに思うことは、今まで何を思いました。地域の一員としてこれからもがんばってほしいものです。は、小学五年生だった子が、今は大学生で立派な青年となつていて、頼もしくみました。クラブの男の子にお会いしました。當時は、小学五年生だった子が、今は大学生で立派な青年となつていて、頼もしくみました。地域の一員としてこれからもがんばってほしいものです。(hiko)

平成十九年度がスタートしました。

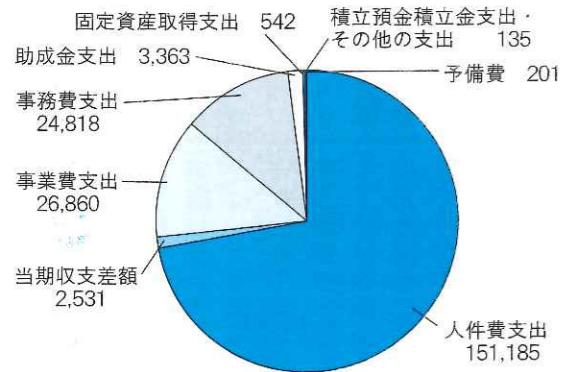


赤い羽根共同募金運動  
を展開します

# 一般会計 総額209,635千円



部 单位：千巴



### ふれあい共同作業所特別会計（単位：千円）

施設会計	14,258
収入	
管理料	14,258

授産会計	4,201
収    入	
作業収入	4,201

<u>自主事業会計</u>	1,331
収    入	
繰越金収入	1,000

支 出	
人件費	11,534
事業費	2,624
管理費	100

支 出	
配分金	3,591
材料費	610

雜收入	331
支 出	
研修活動	210
予備費	1,121

- 声の広報・朗読テープの貸出
- 子ども遊び場助成の実施
- 自治会活動（運動会等）の開催支援
- 車イス地域の自治会館等への設置
- 新成人ボランティア啓発事業の実施
- 子育てサポート（ボランティア）養成講座の実施
- 夏休みボランティア体験広場の実施
- 無認可社会福祉施設、特定非営利活動法人社会福祉活動の支援
- 共同募金運動啓発事業の実施

平成19年度

社協は、このような取り組みをします！

## ◆ 基本方針

愛荘町社会福祉協議会（以下「社協」という。）では、指定管理者として平成十八年

A black and white photograph showing a group of approximately ten people in a room. They are gathered around a long table covered with various items, including what look like documents or small packages. Some individuals are standing, while others are seated at the table. The room has simple walls and a door visible in the background.

まちづくりを目指し、介護保険事業、自立支援事業と併せて社協本来の地域福祉を推進しています。

地域福祉事業では、合併から一年経過する中で見えてきた部分の整合性を図りながら従来事業の各種相談事業や子育てサロン、ふれあい・いきいきサロン等の実施、さらに

地域を、みんなで支え合えるよくな町づくりを目指します。  
(わんぱくサロン)

合併により社協の規模は大きくなり事業も増え、一方では社会状況も複雑に変容していることから、将来を見据えて今一度地域の福祉力を高めるという視点に立ち戻って運営・経営に当たらなければなりません。社協の目的をしつかり押さえ、常に住民と共に各関係機関と連携を図りながら「すべての住民が地域でさえあい助け合う、心豊かな福祉の町づくり」を目指します。



地域福祉権利擁護事業も浸透してきており、鋭意取り組んでいかなければなりません。特に本年度は住民福祉意識調査を実施し、地域住民の主体的な取り組みが促進できる計画づくりを模索していくます。先駆的な活動をしていくNPO法人などへ側面的に支援する取り組みについても実施します。

- ◆法人運営事業
- ・理事会・監事会・評議員会の開催
- ・社協広報活動の促進
- ・役職員等の研修の実施
- ・第三者委員会による事業の適正化と情報開示
- ・会費の納入促進
- ・善意銀行の運営と福祉基金積立金の造営
- ・地域包括支援センターへ職員派遣



住民さんに「福祉」を考えもらう  
場をつくります（福祉ふれあい講座）

- ・ボランティアセンターの運営
- ・介護機器の貸出（車いすギヤジベット）
- ・生活福祉資金の貸付
- ・福祉団体等の支援
- ・心配ごと相談・福祉相談等の実施
- ・社会福祉大会の開催
- ・戦没者追悼のつどいの開催
- ・サマーナイトキャンプ子ども福祉体験の実施（夏休み期間）
- ・少年少女発明クラブの実施（年十二回）
- ・子育てサロン（わんぱくサロン・同級生クラブ）の実施
- ・地域見守り訪問事業の実施
- ・サロン連絡会議の開催
- ・広報「社協あいしょう」の発行



# 食中毒予防には まず手洗いを!

~調理ボランティア衛生研修会を開催しました~



調理衛生について学んでいます

五月二十八日（月）に、地域見守り訪問事業の調理ボランティアを対象とした衛生研修を実施し、彦根保健所の土江さんより、衛生管理と食中毒予防の講習を受けました。研修には二十九名が参加され、皆さん食中毒が発生する原因や対処法について熱心に耳を傾けておられました。

研修を受けられたボランティアさんは、「食中毒予防には、まずは手洗いが大切。調理ボランティアでも気付けていますが、今後も徹底します。」また、「体調が悪い時はボランティアを自嘲するなど、周りの環境にも気遣いたいです。」などの感想をいたしました。今後のボランティア活動に向けて気持ちを引き締められたようです。

また、研修終了後の交流会では、調理ボランティアさん

には、まずは手洗いが大切。調理ボランティアでも気付けていますが、今後も徹底します。」また、「体調が悪い時はボランティアを自嘲するなど、周りの環境にも気遣いたいです。」などの感想をいたしました。今後のボランティア活動に向けて気持ちを引き締められたようです。



調理の風景



**【貸出申請方法】**  
利用希望書を六月二十九日（金）までに社協へ提出してください。



**【貸出申請方法】**  
利用希望書を六月二十九日（金）までに社協へ提出してください。

**【貸出決定方法】**  
貸出希望日が重複した場合は抽選によって決定します。抽選は、平成十九年七月七日（土）午前十時半から福祉センター愛の郷です。

**【貸出抽選対象期間】**

平成十九年七月二十一日（土）から八月三十一日（金）まで

## 夏期期間の備品貸出について

**【貸出申請方法】**

本会では、地域活動で使用していくだけるよう貸出器具等を備えていますが、七月から八月にかけて非常に貸出のご希望が多い状況です。そのため、貸出に関する取扱を下記のとおりとしますので、ご理解いただきますようお願い申しあげます。

**【貸出決定方法】**

貸出希望日が重複した場合は抽選によって決定します。抽選は、平成十九年七月七日（土）午前十時半から福祉センター愛の郷です。

**【貸出抽選対象期間】**

平成十九年七月二十一日（土）から八月三十一日（金）まで

**【貸出申請方法】**

本会では、地域活動で使用していくだけるよう貸出器具等を備えていますが、七月から八月にかけて非常に貸出のご希望が多い状況です。そのため、貸出に関する取扱を下記のとおりとしますので、ご理解いただきますようお願い申しあげます。

**【貸出決定方法】**

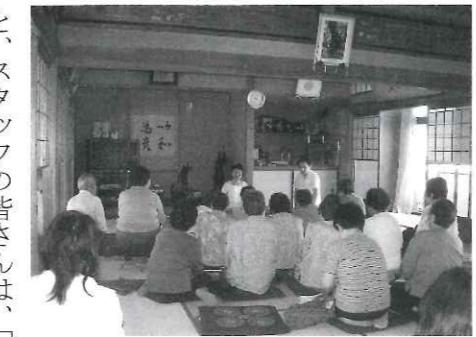
貸出希望日が重複した場合は抽選によって決定します。抽選は、平成十九年七月七日（土）午前十時半から福祉センター愛の郷です。

**【貸出抽選対象期間】**

平成十九年七月二十一日（土）から八月三十一日（金）まで

## 川原かくしゃく教室

# いつまでも“げんき”でいよう！



この日は、24名参加されました

そこで、民生委員さんや健常づくり推進員さん、福祉推進員さんなどが、高齢者さんにとっていつまでも長く元気でいられる楽しい場づくりを集めました。康づくり推進員さん、福寿推進員さんは、「話をする場をつけてほしい」や「公民館で集まりたいが、誰かサポートをしてほしい」といった声が集まりました。

五月二十四日に川原公民館で「かくしゃく教室」が開催されました。この教室は、三年前に町保健センター主催で地域の高齢者を対象に年九回開催されましたが、参加した高齢者の皆さんから「話をできる場をつくってほしい」や「公民館で集まりたいが、誰かサポートをしてほしい」といった声が集まりました。

健セントー主催で地域の高齢者を対象に年九回開催されましたが、参加した高齢者の皆さんから「話をできる場をつくってほしい」や「公民館で集まりたいが、誰かサポートをしてほしい」といった声が集まりました。

そこで、民生委員さんや健常づくり推進員さん、福祉推進員さんなど、高齢者さんにとっていつまでも長く元気でいられる楽しい場づくりを康づくり推進員さん、福寿推進員さんは、「話をする場をつけてほしい」といっておりました。この日は、スタッフと合わせて二十四名が参加され、認知症キヤラバーメイトの方から認知症についての正しい理解、またサポートについての話を聴きました。

「かくしゃく教室」を昨年より年五回で開催できるよう再スタートをしました。この日は、スタッフと合わせて二十四名が参加され、認知症キヤラバーメイトの方から認知症についての正しい理解、またサポートについての話を聴きました。

「かくしゃく教室」を昨年より年五回で開催できるよう再スタートをしました。この日は、スタッフと合わせて二十四名が参加され、認知症キヤラバーメイトの方から認知症についての正しい理解、またサポートについての話を聴きました。

「かくしゃく教室」を昨年より年五回で開催できるよう再スタートをしました。この日は、スタッフと合わせて二十四名が参加され、認知症キヤラバーメイトの方から認知症についての正しい理解、またサポートについての話を聴きました。

「かくしゃく教室」を昨年より年五回で開催できるよう再スタートをしました。この日は、スタッフと合わせて二十四名が参加され、認知症キヤラバーメイトの方から認知症についての正しい理解、またサポートについての話を聴きました。

「かくしゃく教室」を昨年より年五回で開催できるよう再スタートをしました。この日は、スタッフと合わせて二十四名が参加され、認知症キヤラバーメイトの方から認知症についての正しい理解、またサポートについての話を聴きました。

## 高齢者調査を実施します

（調査内容）

①六十五歳以上の単身で構成する世帯

②概ね八十歳以上の高齢者のみで構成する世帯

③七十五歳以上の昼間一人暮らし高齢者のいる世帯

④六十五歳以上の寝たきり高齢者のいる世帯

町社協では、高齢者等調査を実施しています。この調査は、大規模災害時の見守り活動や寝たきりを予防し健康でいきいき暮らしていくける福祉活動等の拡充を図ることを目的としています。

愛荘町で、誰もが安心して暮らせるまちになるよう、住民皆さまのご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。



（調査期間）  
調査基準日を六月一日とし、その日から七月二十七日までとしています。

百マス計算では、みんな必死に計算をしたり・・・と皆さん本当に楽しそうに過ごされていました。

※本調査で知り得た情報は、目的以外に使用をいたしません。

（調査期間）  
調査基準日を六月一日とし、その日から七月二十七日までとしています。

百マス計算では、みんな必死に計算をしたり・・・と皆さん本当に楽ししそうに過ごされていました。

※本調査で知り得た情報は、目的以外に使用をいたしません。

（調査期間）  
調査基準日を六月一日とし、その日から七月二十七日までとしています。

